



## ■ 代表的な認知症(1)

認知症の多くは病気によるものです。代表的な認知症にアルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、脳血管性認知症、前頭側頭型認知症、アルコール性認知症があります。

### アルツハイマー型認知症

もの忘れから気が付くことが多く、今まで日常生活でできたことが少しずつできなくなっていきます。新しいことが記憶できない、思い出せない、時間や場所がわからなくなる、などが特徴的です。また、物盗られ妄想や徘徊などの症状が出る場合があります。

#### 【原因】

ベータたんぱくやタウたんぱくという異常なたんぱく質が脳にたまって神経細胞が死んでしまい、脳が委縮して（縮んで）しまいます。「記憶」を担っている海馬<sup>かいば</sup>という部分から委縮がはじまり、だんだんと脳全体に広がります。

#### 【主な症状】

- ・ 認知機能の症状新しく経験したことを記憶できず、すぐに忘れます。食事をしたこと自体を忘れてしまうのはそのためです。また、日付、昼か夜か、今いる場所、家族の顔などがわからなくなることもあります。さらに判断する力や理解する力が落ちて、食事を作ったり、おつりを計算することができなくなったりします。
- ・ 行動・心理面の症状  
無為・無関心、妄想、徘徊、抑うつ、興奮や暴力などの症状が現れる場合があります。
- ・ 身体面の症状  
進行するまで目立ちません。

### 対応のポイント

#### ◎否定しないで、本人の話をよく聞きましょう。

本人はすぐに忘れてしまうので何度も同じ質問や行動を繰り返し、ご家族や介護する方はイライラしてしまうことが多いようです。「財布を盗られた」という妄想も、本人にとっては現実。盗んでいないと反論しても通じません。

- 同じことを言われても、穏やかな気持ちで初めてのつもりで話を合わせる。
- 食事後に「まだ食べていない」と言われた時には「食べたでしょう」ではなく、「これから食べましょうね」というふうに接する。

※前号で記載した、千葉県認知症高齢者予測は、平成27年（2015年）約25万人、令和7年（2025年）約35万人が、正しい予測値です。お詫びして訂正いたします。

今回はレビー小体型認知症についてご紹介します！

### 布佐・新木地区高齢者なんでも相談室



住所：我孫子市布佐平和台4丁目1番1号

電話：04-7189-0294

FAX：04-7189-0290

利用できる日：毎週月曜日から土曜日まで及び第4日曜日

#### 担当地区

新木、新木野、南新木、布佐西町、布佐、布佐平和台、江蔵地、都、新々田、三河屋新田、相島新田、大作新田、布佐下新田、浅間前新田